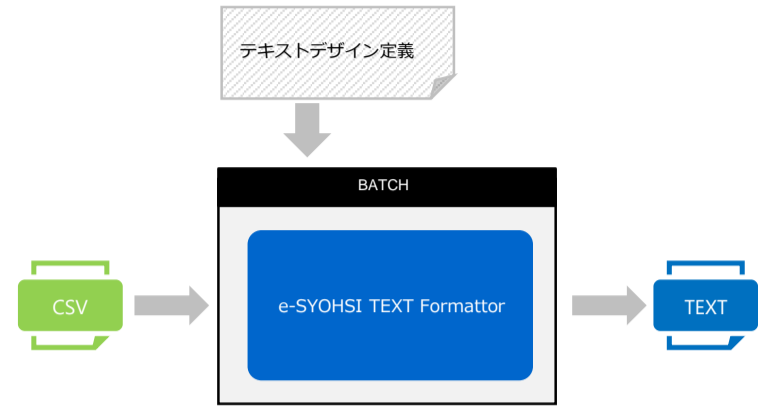


e-SYOHSI TEXT Formatter V5.1 概要

基幹システムや業務パッケージソフトなど様々なアプリケーションからの情報連携の一つとして、汎用的で応用範囲の広いCSV形式のデータリソースの活用が広く浸透しています。
帳票作成においてもCSVデータからの自動生成の要望は高く、アプリケーション開発における作業負荷の軽減策として帳票生成ツールの選定が一般的となっています。

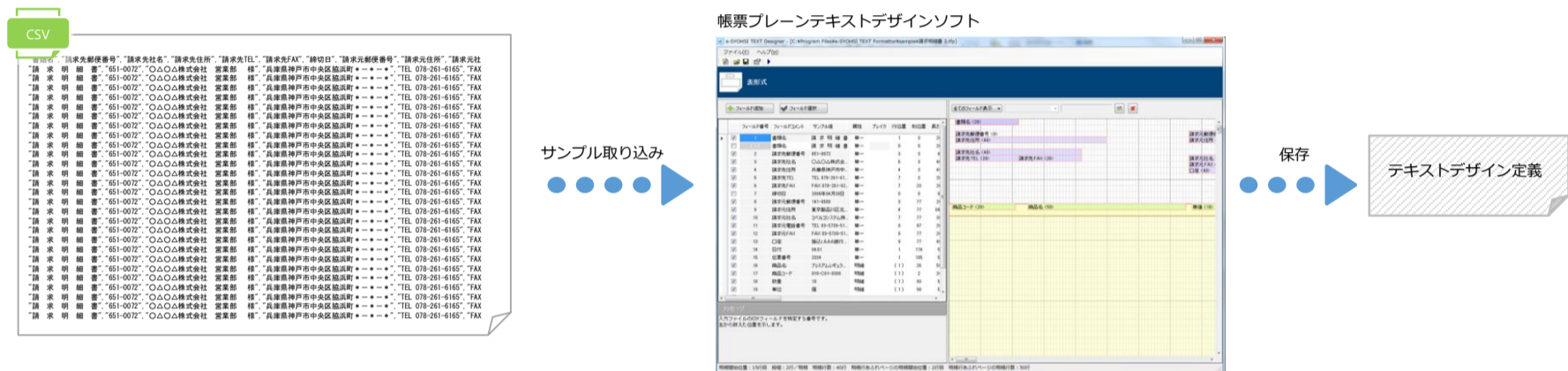
e-SYOHSI TEXT Formatterは、CSVデータをもとに帳票プレーンテキストを設計・生成するツールです。帳票プレーンテキストを活用したシステム構成により、オーバーレイを用いた繊細な電子ファイル (PDF) の生成、配信 (FAX、セキュアファイル送信)、あるいはプリンター出力といった様々な自動化システムの構築に役立ちます。



特徴

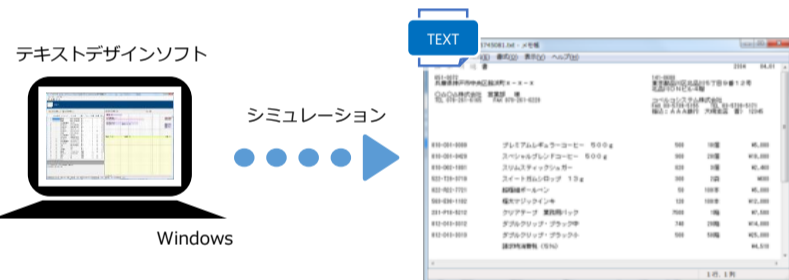
■ 専用のデザインソフトで簡単定義

専用のデザインソフトでサンプルCSVデータを取り込み、簡単な操作でテキストフォーマットの設計が可能です。



■ デザインのシミュレーション

デザイン操作を進めながら、いつでも手軽にテキスト配置を確認することができます。



■ 書式編集

フィールド値を帳票プレーンテキストに配置する際に、値に対して印字書式を設定することができます。例えば、数字列 98700 の書式として¥¥¥,¥¥9 を指定することで、¥98,700に編集した値を配置します。

■ 単票形式 (1 CSVレコード : 1帳票ページ)

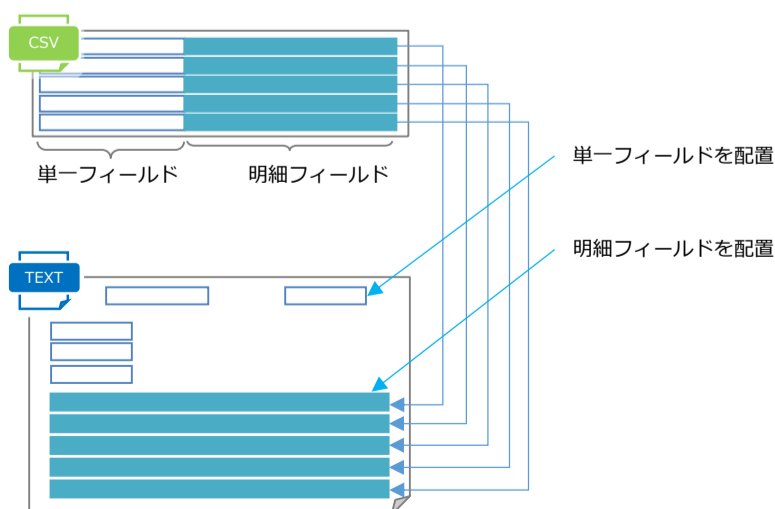
入力CSV ファイルの1レコードから帳票1ページを生成します。

■ 単票形式 (1 CSVレコード : N帳票ページ)

入力CSV ファイルの1レコードから複数の帳票ページを生成します。



■ 表形式 (単一フィールドと明細フィールドで構成したCSV)

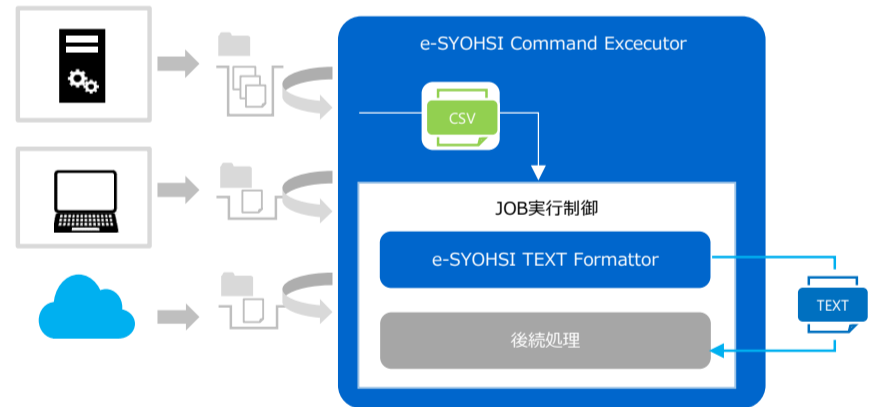


構成例

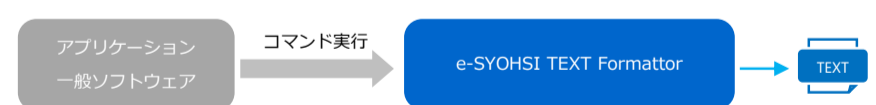
■ コマンドインタフェースによる多彩な実行

テキスト配置処理はバッチコマンド形式で実行します。Windowsバッチコマンドですので容易に他プログラム等からの実行ができ、様々なシステム構築に応用することができます。

▶ e-SYOHSI Command ExecutorのPluginとして実行



▶ アプリケーションや一般ソフトウェアからの実行



e-SYOHSI デザイン製品との連携

e-SYOHSI Report Converter/TEXTとの製品連携により、CSVデータから繊細な帳票生成・印刷・PDF保管といった一連の処理が可能となります。この設計作業におけるデザインソフトの運動により、スムーズな流れで効率よく設計作業を進めることができます。

